

⑦まとめ

繰り返すように、子どもの側の要因（子どもの性別や多胎児か否か、きょうだいの有無、子どもの成長（身長・体重）等）は、回答者や保育者に影響を与えているものの、値の変化は1%未満である。回答者もふだんの保育者も母親であるケースに限っていえば、強く影響しているのは、（各回ごとに若干の差異はあるが）母親が専業主婦か否か、祖父母と同居しているか否か、都市部か否か、おそらくはそれらと関連して、有料の保育サービスを受けているか否か、保育料は子育て費用である。有職で親族の手を当てにできない場合に保育サービスを利用し、母親が自らを「ふだんの保育者」と認識しなくなっていくということであろう。

しかし、回答者が母親であるケースに限定すれば、同様の傾向は見られるものの、そこまで明確な特徴（1%以上の差異）は見られない。これは、回答者の変化は不可逆的なものでなく、アドホックなものであることを裏付けていよう。

このような回答者、回答者およびふだんの保育者が母であるケースの特徴を確認した上で、次に、意識関連項目において、回答者とふだんの保育者が誰であるかは、回答傾向に影響しているのかを確認する。

表 10 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴（第1回調査）

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
合計		43,211	100.0	42,029	100.0	47,017	100.0
母の年齢(第1回時)	10代	596	1.4	579	1.4	644	1.4
	20代前半	5,324	12.3	5,143	12.2	5,680	12.1
	20代後半	16,820	38.9	16,371	39.0	18,067	38.4
	30代前半	15,098	34.9	14,733	35.1	16,561	35.2
	30代後半	4,792	11.1	4,640	11.0	5,405	11.5
	40代以上	579	1.3	561	1.3	656	1.4
父の年齢(第1回時)	10代	241	0.6	235	0.6	260	0.6
	20代前半	3,587	8.3	3,463	8.2	3,791	8.1
	20代後半	12,610	29.2	12,269	29.2	13,456	28.6
	30代前半	14,890	34.5	14,532	34.6	16,180	34.4
	30代後半	8,009	18.5	7,809	18.6	8,910	19.0
	40代以上	3,286	7.6	3,179	7.6	3,804	8.1
同居の状況(第1回時)	母と同居	43,191	100.0	42,026	100.0	46,961	99.9
	父と同居	42,182	97.6	41,119	97.8	45,917	97.7
	祖父母と同居	9,442	21.9	8,949	21.3	10,308	21.9
きょうだい	兄弟あり	21,719	50.3	21,054	50.1	23,512	50.0
子どもの性別	男	22,387	51.8	21,786	51.8	24,425	51.9
	女	20,824	48.2	20,243	48.2	22,590	48.0
単・多胎	単胎	42,349	98.0	41,183	98.0	46,039	97.9
	双子	838	1.9	822	2.0	947	2.0
	3つ子	24	0.1	24	0.1	29	0.1
居住地(第1回時)	13大都市	9,240	21.4	9,076	21.6	10,061	21.4
	その他の市	25,695	59.5	24,990	59.5	27,943	59.4
	郡部	8,276	19.2	7,963	18.9	9,011	19.2
父の国籍	日本	42,188	97.6	41,080	97.7	45,914	97.7
	韓国・朝鮮	190	0.4	184	0.4	202	0.4
	中国	82	0.2	70	0.2	100	0.2
	フィリピン	4	0.0	4	0.0	4	0.0
	タイ	3	0.0	3	0.0	3	0.0
	米国	47	0.1	44	0.1	49	0.1
	英国	9	0.0	9	0.0	10	0.0
	ブラジル	17	0.0	14	0.0	24	0.1
	ペルー	8	0.0	7	0.0	8	0.0
	その他の国	77	0.2	74	0.2	89	0.2
母の国籍	日本	42,827	99.1	41,671	99.1	46,284	98.4
	韓国・朝鮮	172	0.4	168	0.4	200	0.4
	中国	128	0.3	114	0.3	221	0.5
	フィリピン	35	0.1	33	0.1	180	0.4
	タイ	2	0.0	2	0.0	32	0.1
	米国	2	0.0	2	0.0	6	0.0
	英国	1	0.0	1	0.0	2	0.0
	ブラジル	20	0.0	17	0.0	31	0.1
	ペルー	6	0.0	6	0.0	8	0.0
	その他の国	18	0.0	15	0.0	51	0.1
出産1年前の母親の就労状況	無職	18,542	42.9	18,434	43.9	20,389	43.4
	学生	517	1.2	502	1.2	557	1.2
	勤め(常勤)	13,799	31.9	13,051	31.1	14,886	31.7
	勤め(パート・アルバイト)	7,524	17.4	7,299	17.4	8,099	17.2
	自営業・家業	1,877	4.3	1,817	4.3	2,016	4.3
	内職	405	0.9	397	0.9	424	0.9
	その他	184	0.4	181	0.4	202	0.4
	不詳	363	0.8	348	0.8	429	0.9

表 10 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第 1 回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
出産半年後の母親の就労状況(第1回時)	不詳	453	1.0	437	1.0	531	1.1
	仕事を探している	4,164	9.6	4,129	9.8	4,447	9.5
	探していない	27,538	63.7	27,510	65.5	30,065	63.9
	学生	86	0.2	76	0.2	99	0.2
	現在育児休業中	4,394	10.2	4,374	10.4	4,725	10.0
	勤め(常勤)	2,293	5.3	1,582	3.8	2,532	5.4
	勤め(パート・アルバイト)	1,816	4.2	1,535	3.7	1,967	4.2
	自営業・家業	1,888	4.4	1,816	4.3	2,020	4.3
	内職	463	1.1	458	1.1	485	1.0
その他	114	0.3	111	0.3	126	0.3	
母の労働時間	なし	36,887	85.4	36,779	87.5	40,095	85.3
	20時間未満	2,212	5.1	2,096	5.0	2,333	5.0
	20時間以上40時間	2,000	4.6	1,582	3.8	2,177	4.6
	40時間以上60時間	1,536	3.6	1,058	2.5	1,721	3.7
	60時間以上	147	0.3	115	0.3	166	0.4
	不詳	425	1.0	398	0.9	496	1.1
ふだんの保育者の組み合わせ(第1回時)	母のみ	18,347	42.5	18,347	43.7	19,947	42.4
	父母のみ	13,761	31.8	13,761	32.7	14,992	31.9
	母と祖母や祖父やその他	3,223	7.5	3,223	7.7	3,450	7.3
	父母と祖母や祖父やその他	5,463	12.6	5,463	13.0	5,917	12.6
	母と保育所の保育士や保育ママさんやベビーシッター	344	0.8	344	0.8	366	0.8
	父母と保育所の保育士や保育ママさんやベビーシッター	540	1.2	540	1.3	597	1.3
	それ以外の組み合わせ(不詳を除く)	1,521	3.5	350	0.8	1,726	3.7
	不詳	11	0.0	0	0.0	19	0.0
保育士や保育ママやベビーシッターの利用(第1回時)	利用している	1,801	4.2	1,234	2.9	1,980	4.2

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。
 ※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

	母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体
子の体重(g)	*	3036.13		3,035.94	3,034.79
子の身長(cm)	*	48.97		48.96	48.96
父の育児の点数	***	10.44	***	10.42	10.51
父の家事点数	***	6.32	***	6.30	6.48
父母の年収(万円)	**	555.52	*	555.54	557.31
子育て費用(万円/月)	***	3.96	***	3.87	4.09
保育料(千円/月)		30.12	***	27.95	30.35

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、*p<0.05 **p<0.01 ***p<0.001
 ※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

表 11 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴（第2回調査）

父の年齢(第1回時)	10代	192	0.5	181	0.5	204	0.5	
	20代前半	3,114	7.6	2,900	7.4	3,255	7.4	
	20代後半	11,927	29.0	11,388	29.0	12,557	28.6	
	30代前半	14,433	35.1	13,853	35.2	15,357	35.0	
	30代後半	7,820	19.0	7,520	19.1	8,469	19.3	
	40代以上	3,161	7.7	3,037	7.7	3,588	8.2	
同居の状況(第2回時)	母と同居	41,109	100.0	39,308	100.0	43,841	99.8	
	父と同居	39,893	97.0	38,223	97.2	42,634	97.1	
	祖父母と同居	9,278	22.6	8,520	21.7	10,026	22.8	
きょうだい(第2回時)	弟妹あり*	1,646	4.0	1,606	4.1	1,790	4.1	
	兄姉あり	20,639	50.2	19,706	50.1	21,982	50.0	
子どもの性別	男	21,311	51.8	20,366	51.8	22,825	52.0	
	女	19,815	48.2	18,943	48.2	21,100	48.0	
単・多胎	単胎	40,327	98.1	38,520	98.0	43,045	98.0	
	双子	781	1.9	771	2.0	856	1.9	
	三つ子	18	0.0	18	0.0	24	0.1	
居住地(第2回時)	13大都市	8,741	21.3	8,515	21.7	9,329	21.2	
	その他の市	24,554	59.7	23,494	59.8	26,178	59.6	
	郡部	7,808	19.0	7,277	18.5	8,389	19.1	
	外国	23	0.1	23	0.1	29	0.1	
出産1年半後の母の就業状況(第2回時)	家事(専業)	26,316	64.0	26,256	66.8	27,903	63.5	
	無職	1,842	4.5	1,810	4.6	2,005	4.6	
	学生	71	0.2	62	0.2	78	0.2	
	勤め(常勤)	5,975	14.5	4,852	12.3	6,536	14.9	
	勤め(パート・アルバイト)	4,157	10.1	3,696	9.4	4,434	10.1	
	自営業・家業	1,856	4.5	1,748	4.4	1,956	4.5	
	内職	584	1.4	577	1.5	608	1.4	
	その他	120	0.3	119	0.3	133	0.3	
	不詳	205	0.5	189	0.5	272	0.6	
母の求職状況(第2回時)	学生・有職	12,763	31.0	11,054	28.1	13,745	31.3	
	仕事を探している	3,448	8.4	3,400	8.6	3,627	8.3	
	探していない	22,427	54.5	22,394	57.0	23,840	54.3	
	不詳	2,488	6.0	2,461	6.3	2,713	6.2	
父母の就業の組合せ(第2回時)	父常勤・母無職	24,271	59.0	24,210	61.6	25,783	58.7	
	父母とも常勤	5,234	12.7	4,259	10.8	5,749	13.1	
	父常勤・母自営業	384	0.9	361	0.9	410	0.9	
	父常勤・母その他	4,035	9.8	3,669	9.3	4,333	9.9	
	父自営業・母無職	2,855	6.9	2,840	7.2	3,026	6.9	
	父自営業・母常勤	425	1.0	341	0.9	447	1.0	
	父母とも自営業	1,408	3.4	1,327	3.4	1,481	3.4	
	父自営業・母その他	411	1.0	372	0.9	437	1.0	
	父その他・母無職	734	1.8	718	1.8	769	1.8	
	父その他・母常勤	211	0.5	163	0.4	223	0.5	
	父その他・母自営業	51	0.1	48	0.1	52	0.1	
	父母ともその他	524	1.3	456	1.2	562	1.3	
		不詳	369	0.9	360	0.9	408	0.9
		父母とも無職	214	0.5	185	0.5	245	0.6

表 11 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第 2 回調査)

		母親が回答したケース		回答者＝保育者＝母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
ふだんの保育者の組み合わせ(第2回時)	母のみ	12,423	30.2	12,423	31.6	13,187	30.0
	父母のみ	11,816	28.7	11,816	30.1	12,577	28.6
	母と祖母・祖父・その他	4,175	10.2	4,175	10.6	4,405	10.0
	父母と祖母・祖父・その他	4,367	10.6	4,367	11.1	4,690	10.7
	母と保育士・保育ママ・ベビーシッター	1,823	4.4	1,823	4.6	1,896	4.3
	父母と保育士・保育ママ・ベビーシッター	2,692	6.5	2,692	6.8	2,920	6.6
	母と祖母・祖父・その他と保育士・保育ママ・ベビーシッター	667	1.6	667	1.7	700	1.6
	父母と祖母・祖父・その他と保育士・保育ママ・ベビーシッター	1,346	3.3	1,346	3.4	1,460	3.3
	祖母・祖父・その他のみ又は祖父・祖母・その他と保育士等	820	2.0	0	0.0	973	2.2
	保育士・保育ママ・ベビーシッターのみ	967	2.4	0	0.0	1,043	2.4
	その他の組合せ	22	0.1	0	0.0	56	0.1
不詳	8	0.0	0	0.0	18	0.0	
保育士や保育ママやベビーシッターの利用(第2回時)	利用している	7,637	18.6	6,528	16.6	8,221	18.7
母親が平日子どもと一緒に過ごす時間(第2回時)	なし	17	0.0	6	0.0	21	0.0
	30分未満	70	0.2	51	0.1	81	0.2
	30～60分未満	233	0.6	172	0.4	249	0.6
	1～2時間未満	603	1.5	461	1.2	683	1.6
	2～4時間未満	3,571	8.7	2,901	7.4	3,885	8.8
	4～6時間未満	4,865	11.8	4,230	10.8	5,207	11.9
	6時間以上	30,633	74.5	30,435	77.4	32,475	73.9
	不詳	1,122	2.7	1,053	2.7	1,250	2.8
祖父母との行き来(第2回時)	祖父母と同居	9,278	22.6	8,520	21.7	10,026	22.8
	祖父母とほとんど毎日・週に2～3回	13,499	32.8	12,819	32.6	14,172	32.3
	祖父母と月に1～3回	13,121	31.9	12,856	32.7	13,945	31.7
	祖父母と数回	4,442	10.8	4,376	11.1	4,881	11.1
	行き来しなかった・い	209	0.5	192	0.5	252	0.6
	全部不詳	577	1.4	546	1.4	649	1.5

表 11 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第 2 回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
母の最終学歴	中学校	1,666	4.1	1,574	4.0	1,822	4.1
	専修・専門学校(中学校卒業後)	541	1.3	504	1.3	583	1.3
	高校	16,098	39.1	15,306	38.9	17,157	39.1
	専修・専門学校(高校卒業後)	7,342	17.9	6,999	17.8	7,779	17.7
	短大・高専	9,662	23.5	9,320	23.7	10,255	23.3
	大学	5,370	13.1	5,193	13.2	5,792	13.2
	大学院	210	0.5	196	0.5	239	0.5
	その他	41	0.1	39	0.1	48	0.1
	不詳	196	0.5	178	0.5	250	0.6
父の最終学歴	中学校	2,856	6.9	2,691	6.8	2,988	6.8
	専修・専門学校(中学校卒業後)	560	1.4	521	1.3	594	1.4
	高校	16,164	39.3	15,324	39.0	17,168	39.1
	専修・専門学校(高校卒業後)	5,097	12.4	4,888	12.4	5,415	12.3
	短大・高専	1,255	3.1	1,203	3.1	1,343	3.1
	大学	13,093	31.8	12,699	32.3	14,136	32.2
	大学院	1,357	3.3	1,329	3.4	1,489	3.4
	その他	44	0.1	43	0.1	51	0.1
	不詳	700	1.7	611	1.6	741	1.7

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

* 第2回時の兄弟姉妹の人数-第1回時の兄弟人数が1以上だったものを弟妹ありとした。
(そのため、再婚によって兄弟が増えたケースも含んでいる可能性がある。)

	母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体
子の体重(kg)	***	10.56	***	10.55	10.57
子の身長(cm)	***	80.39	***	80.38	80.41
父母の年収(万円)	***	523.96	**	524.37	526.37
子育て費用(万円/月)	***	2.75	***	2.65	2.82
保育料(千円/月)	*	24.82	***	24.02	25.06

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、*p<0.05 **p<0.01 ***p<0.001

※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

表 12 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴（第3回調査）

		母親が回答したケース		回答者＝保育者＝母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
合計		39,852	100.0	37,215	100.0	42,812	100.0
母の年齢(第1回時)	10代	414	1.0	366	1.0	462	1.1
	20代前半	4,440	11.1	4,053	10.9	4,721	11.0
	20代後半	15,533	39.0	14,495	38.9	16,472	38.5
	30代前半	14,326	35.9	13,475	36.2	15,472	36.1
	30代後半	4,583	11.5	4,305	11.6	5,069	11.8
	40代以上	555	1.4	520	1.4	615	1.4
父の年齢(第1回時)	10代	178	0.4	156	0.4	196	0.5
	20代前半	2,919	7.3	2,644	7.1	3,086	7.2
	20代後半	11,491	28.8	10,698	28.7	12,131	28.3
	30代前半	14,066	35.3	13,238	35.6	15,059	35.2
	30代後半	7,673	19.3	7,223	19.4	8,345	19.5
	40代以上	3,079	7.7	2,862	7.7	3,527	8.2
同居の状況(第3回時)	母と同居	39,844	100.0	37,215	100.0	42,691	99.7
	父と同居	38,268	96.0	35,898	96.5	41,164	96.2
	祖父母と同居	9,104	22.8	8,088	21.7	9,869	23.1
きょうだい(第3回時)	弟妹あり*	7,763	19.5	7,438	20.0	8,304	19.4
	兄姉あり	20,008	50.2	18,585	49.9	21,418	50.0
子どもの性別	男	20,608	51.7	19,262	51.8	22,216	51.9
	女	19,244	48.3	17,953	48.2	20,596	48.1
単・多胎	単胎	39,080	98.1	36,490	98.1	41,968	98.0
	双子	748	1.9	701	1.9	820	1.9
	三つ子	24	0.1	24	0.1	24	0.1
居住地(第3回時)	13大都市	8,747	21.9	8,398	22.6	9,374	21.9
	その他の市	23,434	58.8	21,927	58.9	25,146	58.7
	郡部	7,609	19.1	6,828	18.3	8,224	19.2
	外国	62	0.2	62	0.2	68	0.2
住居形態(第3回時)	一戸建て	20,662	51.8	18,979	51.0	22,250	52.0
	集合住宅(アパート・マンション等)	19,008	47.7	18,067	48.5	20,357	47.5
	不詳	182	0.5	169	0.5	205	0.5
出産2年半後の母の職業(第3回時)	無職(家事専業、失業中を含む)	25,580	64.2	25,430	68.3	27,259	63.7
	学生	80	0.2	66	0.2	84	0.2
	専門・技術職	4,058	10.2	3,442	9.2	4,438	10.4
	管理職	119	0.3	100	0.3	134	0.3
	事務職	3,997	10.0	3,173	8.5	4,262	10.0
	販売職	1,535	3.9	1,276	3.4	1,648	3.8
	サービス職	2,150	5.4	1,811	4.9	2,326	5.4
	保安職	41	0.1	32	0.1	50	0.1
	農林漁業職	223	0.6	201	0.5	244	0.6
	運輸・通信職	79	0.2	68	0.2	83	0.2
	生産工程・労務職	1,279	3.2	1,001	2.7	1,402	3.3
	その他	471	1.2	389	1.0	503	1.2
	不詳	240	0.6	226	0.6	379	0.9
母の労働時間(第3回時)	無職・学生	13,533	34.0	13,448	36.1	14,344	33.5
	なし	137	0.3	137	0.4	150	0.4
	20時間未満	2,898	7.3	2,686	7.2	3,071	7.2
	20時間以上40時間未満	5,759	14.5	4,752	12.8	6,178	14.4
	40時間以上60時間未満	4,763	12.0	3,609	9.7	5,244	12.2
	60時間以上	237	0.6	174	0.5	270	0.6
	労働時間不詳	101	0.3	87	0.2	112	0.3
	就業の有無不詳	297	0.7	274	0.7	444	1.0

表 12 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第3回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
ふだんの保育者の組み合わせ(第3回時)	母のみ	12,066	30.3	12,066	32.4	12,806	29.9
	父母のみ	9,420	23.6	9,420	25.3	10,126	23.7
	母と祖母・祖父・その他	3,778	9.5	3,778	10.2	3,973	9.3
	父母と祖母・祖父・その他	3,317	8.3	3,317	8.9	3,573	8.3
	母と保育士・保育ママ・ベビーシッター	2,808	7.0	2,808	7.5	2,938	6.9
	父母と保育士・保育ママ・ベビーシッター	3,165	7.9	3,165	8.5	3,487	8.1
	母と祖母・祖父・その他と保育士・保育ママ・ベビーシッター	998	2.5	998	2.7	1,029	2.4
	父母と祖母・祖父・その他と保育士・保育ママ・ベビーシッター	1,663	4.2	1,663	4.5	1,811	4.2
	祖母・祖父・その他のみ又は祖父・祖母・その他と保育士等	874	2.2	0	0.0	1,080	2.5
	保育士・保育ママ・ベビーシッターのみ	1,724	4.3	0	0.0	1,875	4.4
	その他の組合せ	28	0.1	0	0.0	87	0.2
	不詳	11	0.0	0	0.0	27	0.1
保育士や保育ママ	利用している	10,606	26.6	8,634	23.2	11,488	26.8

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

* 第3回時の兄弟姉妹の人数-第1回時の兄弟人数が1以上だったものを弟妹ありとした。
(そのため、再婚によって兄弟が増えたケースも含んでいる可能性がある。)

	母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体
子の体重(g)	*	12.83		12.82	12.84
子の身長(cm)	***	89.29	*	89.30	89.31
子育て費用(万円/月)	***	2.31	***	2.21	2.35
保育料(千円/月)	***	26.27	***	25.79	26.51

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、*p<0.05 **p<0.01 ***p<0.001

※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

表13 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴(第4回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
合計		38,964	100.0	35,931	100.0	41,559	100.0
母の年齢(第1回時)	10代	334	0.9	283	0.8	379	0.9
	20代前半	4,220	10.8	3,754	10.4	4,477	10.8
	20代後半	15,182	39.0	13,999	39.0	16,008	38.5
	30代前半	14,145	36.3	13,146	36.6	15,127	36.4
	30代後半	4,538	11.6	4,241	11.8	4,977	12.0
	40代以上	544	1.4	507	1.4	590	1.4
父の年齢(第1回時)	10代	149	0.4	126	0.4	162	0.4
	20代前半	2,771	7.1	2,461	6.8	2,918	7.0
	20代後半	11,208	28.8	10,294	28.6	11,786	28.4
	30代前半	13,801	35.4	12,816	35.7	14,687	35.3
	30代後半	7,581	19.5	7,073	19.7	8,147	19.6
	40代以上	3,048	7.8	2,827	7.9	3,428	8.2
同居の状況(第4回時)	母と同居	38,951	100.0	35,921	100.0	41,395	99.6
	父と同居	36,284	93.1	33,649	93.6	38,755	93.3
	父単身赴任中(定期的に帰宅)	802	2.1	745	2.1	837	2.0
	父単身赴任中(帰宅しない)	178	0.5	159	0.4	186	0.4
	父と別居・死別・離別	1,700	4.4	1,378	3.8	1,781	4.3
	祖父母と同居	8,931	22.9	7,753	21.6	9,671	23.3
きょうだい(第3回時)	弟妹あり*	12,424	31.9	11,713	32.6	13,158	31.7
	兄弟あり	19,571	50.2	17,895	49.8	20,848	50.2
ペット(有無)	飼っている	13,636	35.0	12,423	34.6	14,568	35.1
子どもの性別	男	20,195	51.8	18,645	51.9	21,587	51.9
	女	18,769	48.2	17,286	48.1	19,972	48.1
単・多胎	単胎	38,199	98.0	35,213	98.0	40,740	98.0
	双子	744	1.9	700	1.9	798	1.9
	三つ子	21	0.1	18	0.1	21	0.1
居住地(第4回時)	14大都市	8,471	21.7	8,092	22.5	9,021	21.7
	その他の市	23,532	60.4	21,723	60.5	25,047	60.3
	郡部	6,855	17.6	6,011	16.7	7,374	17.7
	外国	106	0.3	105	0.3	117	0.3
出産3年半後の母の職業(第4回時)	家事(専業)	20,445	52.5	20,213	56.3	21,546	51.8
	無職	1,701	4.4	1,625	4.5	1,877	4.5
	学生	68	0.2	56	0.2	74	0.2
	勤め(常勤)	5,987	15.4	4,585	12.8	6,493	15.6
	勤め(パート・アルバイト)	7,096	18.2	6,066	16.9	7,539	18.1
	自営業・家業	2,096	5.4	1,902	5.3	2,205	5.3
	内職	814	2.1	787	2.2	849	2.0
	その他	356	0.9	324	0.9	400	1.0
	不詳	401	1.0	373	1.0	576	1.4
母の求職状況(第4回時)	仕事を探している	3,492	9.0	3,365	9.4	3,676	8.8
	探していない	18,552	47.6	18,378	51.1	19,634	47.2
	不詳	503	1.3	468	1.3	689	1.7

表 13 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第4回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
母の労働時間(第4回時)	無職・学生	22,214	57.0	21,894	60.9	23,497	56.5
	なし	747	1.9	697	1.9	791	1.9
	20時間未満	3,865	9.9	3,581	10.0	4,048	9.7
	20時間以上40時間未満	6,735	17.3	5,590	15.6	7,148	17.2
	40時間以上60時間未満	4,296	11.0	3,217	9.0	4,702	11.3
	60時間以上	307	0.8	246	0.7	338	0.8
	労働時間不詳	399	1.0	333	0.9	459	1.1
	就業の有無不詳	401	1.0	373	1.0	576	1.4
保育サービスの利用(第4回時)	ふだんの保育者に保育士	13,245	34.0	10,926	30.4	14,198	34.2
	ふだんの保育者に保育ママやベビーシッター	107	0.3	86	0.2	116	0.3
	ふだんの保育者に幼稚園の先生	6,363	16.3	6,017	16.7	6,767	16.3

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

* 第4回時の兄弟姉妹の人数-第1回時の兄弟人数が1以上だったものを弟妹ありとした。

(そのため、再婚によって兄弟が増えたケースも含んでいる可能性がある。)

	母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体
子の体重(g)	*	14.69	***	14.68	14.70
子の身長(cm)	***	96.55	*	96.55	96.57
子育て費用(万円/月)	***	3.21	***	3.13	3.30

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、* $p<0.05$ ** $p<0.01$ *** $p<0.001$

※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

表 14 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴(第5回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
合計		37,119	100.0	33,802	100.0	39,817	100.0
母の年齢(第1回時)	10代	311	0.8	254	0.8	370	0.9
	20代前半	3,893	10.5	3,395	10.0	4,199	10.5
	20代後半	14,476	39.0	13,159	38.9	15,469	38.9
	30代前半	13,532	36.5	12,461	36.9	14,638	36.8
	30代後半	4,377	11.8	4,039	11.9	4,824	12.1
	40代以上	529	1.4	493	1.5	579	1.5
父の年齢(第1回時)	10代	140	0.4	112	0.3	158	0.4
	20代前半	2,551	6.9	2,216	6.6	2,733	6.9
	20代後半	10,584	28.5	9,566	28.3	11,309	28.4
	30代前半	13,254	35.7	12,160	36.0	14,250	35.8
	30代後半	7,276	19.6	6,739	19.9	7,913	19.9
	40代以上	2,935	7.9	2,698	8.0	3,302	8.3
同居の状況(第2回時)	母と同居	37,015	99.7	33,724	99.8	39,518	99.2
	父と同居	34,997	94.3	32,068	94.9	37,590	94.4
	祖父母と同居	8,495	22.9	7,279	21.5	9,248	23.2
きょうだい(第5回時)	弟妹あり*	14,299	38.5	13,206	39.1	15,196	38.2
	兄姉あり	18,608	50.1	16,813	49.7	20,109	50.5
子どもの性別	男	19,271	51.9	17,549	51.9	20,845	52.4
	女	17,848	48.1	16,253	48.1	19,235	48.3
単・多胎	単胎	36,388	98.0	33,155	98.1	39,029	98.0
	双子	710	1.9	628	1.9	764	1.9
	三つ子	21	0.1	19	0.1	24	0.1
居住地(第5回時)	14大都市	8,344	22.5	7,907	23.4	8,892	22.3
	その他の市	23,957	64.5	21,675	64.1	25,704	64.6
	郡部	4,695	12.6	4,102	12.1	5,084	12.8
	外国	123	0.3	118	0.3	137	0.3
出産4年半後の母の就業状況(第5回時)	家事(専業)	17,589	47.4	17,169	50.8	18,655	46.9
	無職	1,298	3.5	1,213	3.6	1,421	3.6
	学生	64	0.2	56	0.2	68	0.2
	勤め(常勤)	5,886	15.9	4,601	13.6	6,400	16.1
	勤め(パート・アルバイト)	8,353	22.5	7,218	21.4	8,904	22.4
	自営業・家業	2,168	5.8	1,944	5.8	2,304	5.8
	内職	842	2.3	802	2.4	879	2.2
	その他	252	0.7	214	0.6	270	0.7
	不詳	667	1.8	585	1.7	916	2.3
母の求職状況(第5回時)	仕事を探している	3,023	8.1	2,862	8.5	3,175	8.0
	探していない	15,784	42.5	15,448	45.7	16,814	42.2
	不詳	747	2.0	657	1.9	1,003	2.5
母の労働時間(第5回時)	無職・学生	18,951	51.1	18,438	54.5	20,144	50.6
	なし	639	1.7	585	1.7	676	1.7
	20時間未満	4,496	12.1	4,146	12.3	4,724	11.9
	20時間以上40時間未満	7,221	19.5	6,074	18.0	7,685	19.3
	40時間以上60時間未満	4,594	12.4	3,554	10.5	5,045	12.7
	60時間以上	318	0.9	237	0.7	350	0.9
	労働時間不詳	233	0.6	183	0.5	277	0.7
	就業の有無不詳	667	1.8	585	1.7	916	2.3

表 14 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第 5 回調査)

		母親が回答したケース		回答者＝保育者＝母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
保育サービスの利用(第5回時)	ふだんの保育者に保育士	14,786	39.8	12,344	36.5	15,978	40.1
	ふだんの保育者に保育ママやベビーシッター	106	0.3	93	0.3	115	0.3
	ふだんの保育者に幼稚園の先生	18,974	51.1	18,203	53.9	20,299	51.0
母が子どもと過ごしている時間(平日)	なし	25	0.1	11	0.0	43	0.1
	30分未満	65	0.2	47	0.1	75	0.2
	30～60分未満	238	0.6	167	0.5	258	0.6
	1～2時間未満	933	2.5	686	2.0	1,052	2.6
	2～4時間未満	5,400	14.5	4,391	13.0	5,834	14.7
	4～6時間未満	9,645	26.0	8,439	25.0	10,228	25.7
	6時間以上	20,085	54.1	19,427	57.5	21,330	53.6
	不詳	725	2.0	634	1.9	829	2.1

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

* 第5回時の兄弟姉妹の人数－第1回時の兄弟人数が1以上だったものを弟妹ありとした。

(そのため、再婚によって兄弟が増えたケースも含んでいる可能性がある。)

	母親が回答したケース		回答者＝保育者＝母のケース		回収ケース全体
子の体重(g)		16.60	***	16.59	16.60
子の身長(cm)	**	103.45	*	103.42	103.47
子育て費用(万円/月)	***	5.46	***	5.44	5.59

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、*p<0.05 **p<0.01 ***p<0.001

※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

表 15 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴(第6回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
合計		35,885	100.0	32,793	100.0	38,537	100.0
母の年齢(第1回時)	10代	278	0.8	238	0.7	322	0.8
	20代前半	3,660	10.2	3,210	9.8	3,905	10.1
	20代後半	13,976	38.9	12,751	38.9	14,851	38.5
	30代前半	13,211	36.8	12,187	37.2	14,202	36.9
	30代後半	4,247	11.8	3,937	12.0	4,695	12.2
	40代以上	512	1.4	469	1.4	561	1.5
父の年齢(第1回時)	10代	132	0.4	107	0.3	147	0.4
	20代前半	2,351	6.6	2,057	6.3	2,503	6.5
	20代後半	10,275	28.6	9,312	28.4	10,870	28.2
	30代前半	12,860	35.8	11,868	36.2	13,756	35.7
	30代後半	7,119	19.8	6,604	20.1	7,700	20.0
	40代以上	2,804	7.8	2,559	7.8	3,196	8.3
同居の状況(第6回時)	母と同居	35,780	99.7	32,712	99.8	38,203	99.1
	父と同居	32,782	91.4	30,119	91.8	35,284	91.6
	父単身赴任中(定期的に帰宅)	719	2.0	669	2.0	758	2.0
	父単身赴任中(帰宅しない)	257	0.7	232	0.7	281	0.7
	父と別居・死別・離別	2,127	5.9	1,773	5.4	2,214	5.7
	祖父母と同居	8,298	23.1	7,170	21.9	9,073	23.5
きょうだい(第3回時)	弟妹あり*	15,294	42.6	14,123	43.1	16,254	42.2
	兄弟あり	18,059	50.3	16,369	49.9	19,388	50.3
子どもの性別	男	18,574	51.8	16,977	51.8	20,014	51.9
	女	17,311	48.2	15,816	48.2	18,523	48.1
単・多胎	単胎	35,194	98.1	32,148	98.0	37,782	98.0
	双子	673	1.9	628	1.9	734	1.9
	三つ子	18	0.1	17	0.1	21	0.1
居住地(第6回時)	16大都市	8,286	23.1	7,880	24.0	8,838	22.9
	その他の市	23,823	66.4	21,560	65.7	25,597	66.4
	郡部	3,645	10.2	3,225	9.8	3,963	10.3
	外国	131	0.4	128	0.4	139	0.4
出産5年半後の母の就業状況(第6回時)	家事(専業)	15,892	44.3	15,514	47.3	16,836	43.7
	無職	957	2.7	913	2.8	1,060	2.8
	学生	57	0.2	51	0.2	61	0.2
	勤め(常勤)	5,894	16.4	4,603	14.0	6,446	16.7
	勤め(パート・アルバイト)	9,365	26.1	8,313	25.3	9,987	25.9
	自営業・家業	2,104	5.9	1,893	5.8	2,229	5.8
	内職	955	2.7	917	2.8	993	2.6
	その他	226	0.6	206	0.6	237	0.6
母の求職状況(第6回時)	不詳	435	1.2	383	1.2	688	1.8
	仕事を探している	2,717	7.6	2,594	7.9	2,874	7.5
	探していない	14,102	39.3	13,804	42.1	14,991	38.9
	不詳	465	1.3	412	1.3	719	1.9

表 15 (つづき) 回答者およびふだんの保育者が母親のケースの特徴
(第 6 回調査)

		母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
		度数	%	度数	%	度数	%
保育サービスの利用(第5回時)	ふだんの保育者に保育士	13,621	38.0	11,395	34.7	14,779	38.4
	ふだんの保育者に保育ママやベビーシッター	96	0.3	83	0.3	107	0.3
	ふだんの保育者に幼稚園の先生	21,253	59.2	20,399	62.2	22,616	58.7

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

* 第6回時の兄弟姉妹の人数-第1回時の兄弟人数が1以上だったものを弟妹ありとした。

(そのため、再婚によって兄弟が増えたケースも含んでいる可能性がある。)

	母親が回答したケース		回答者=保育者=母のケース		回収ケース全体	
子の体重(g)	*	18.63	***	18.60		18.64
子の身長(cm)	***	109.88	***	109.85		109.91
子育て費用(万円/月)	*	4.73		4.74		4.75
保育料(千円/月)		24.65	*	24.68		24.68

※ 当該ケースでないものとの平均の差の検定において、*p<0.05 **p<0.01 ***p<0.001

※ 回収ケース全体の平均と1%以上の差がついている項目に網掛けをした。

3. 回答者・ふだんの保育担当者に着目した際の意識関連項目の回答傾向

3.1 母親の子育て意識

各回共通の意識関連項目である「平成13年1月（7月）に生まれたお子さんを育てていて（第1回のみ「もって」）よかったと思うことはなんですか」、「負担に思うことは何ですか」について、全ケース／母親が回答したケースについてまとめたものが表16、表17である。表17については、非該当のケース（表からは割愛）と比較して、クロス表の残差の絶対値が1.97を超えるものを明示した上、特に、ケースを限定した場合に回答者の割合が、全ケースと比較して1%以上変化する項目に網掛けしてある⁴。

母親が回答したケース（表17）においては、「良かったこと」では、「身近な人が喜んでくれた」と、「上の子に弟・妹ができた」「上の子に兄・姉の自覚が芽生えた」「兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい」のきょうだいに関する項目、「子どもを通して自分の友人が増えた」「子育てを通して自分の友人が増えた」（第3,4回）といった母親にとっての子育て経験の意味を評価する項目、「その他」で選択率が高く、特に、第3回以降の「子どもを通して自分の友人が増えた」を選ぶ比率が高くなっている。逆に、「子どもとのふれあい楽しい」「生活にはりあいができた」「毎日の生活にはりあいがある」などの子どもとのふれあいが母親の生活にプラスであると見なすような設問項目や、「子どものおかげで家庭が明るい」「子どもの成長に喜びを感じる」で選択率が低い。

母親にとって、それ以外の回答者以上に、新たな子どもの誕生は、家庭内に閉じがちな育児において、子どもを増やすことできょうだい関係を豊かなものにすると同時に、主婦の社会参加のきっかけとなるようである。逆に、子どもが家庭や自らの生活にもたらす喜びは、自明のものとして捉えているのか、その他の回答者よりも低めに出ている。

「負担に思うこと」では、全ケースの場合と1%以上異なっているのは、第1回の「夫婦で楽しむ時間がない」のみである。「配偶者が育児に参加してくれない」「しつけの仕方が家庭内で一致していない」（第3,4回）「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない」といった家庭内での育児に対する温度差への負担感、「子どもについてまわりの目や評価が気になる」（第3,5,6回）「子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない」といった育児にまつわる対人関係の負担感、「しつけのしかたがわからない」「気持ちに余裕をもって子どもに接することができない」（第5,6回）「子どもを好きになれない」（第4,5回）といった子どもと向き合うことにまつわる負担感の選択率が高い。「子どもが言うことを聞かない」（第4回）「子どもが保育所・幼稚園に行きたがらない」（第4回）といった、子どもの側にまつわる負担感も、時に高くなっている。逆に、「夫婦で楽しむ時間がない」「目が離せないので気が休まらない」「子どもの成長の度合いが気になる」「子どもが病気がちである」（第3回）「子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない」（第4回）などは、選択率が低

⁴ 当然のことながら、少数派である回答者が母親でないケースや、保育者に母親が上がっていないケースにおける、意識関連項目の分析も重要な作業である。

くなっている。その他の回答者以上に、母親にとって、預ける場所や医者ではなく、周りの協力や見守りの視線が重要であると言える。そのような援助が得にくいことにまつわる負担感と同時に、子どもと向き合うことの負担感も高くなっている。

また、「子育てで出費がかさむ」は第4回までは全体より選択率が低く、第5回以上はむしろ高くなっている。同様に、「子育てによる身体の疲れが大きい」も第1回で低く、第5回以降高くなっている。逆に、「自分の自由な時間が持てない」は第3,4回で高く、第5,6回で低くなっている。0,1,2歳児のころの負担と幼稚園に入る年齢以降の負担で、母親とそれ以外の回答者で回答の傾向がわずかに変化しているようである。

意識関連項目に関しては、このような回答者を区切ったときの傾向の差異を踏まえて、分析計画を立てていく必要があるだろう。

3.2 保育者である母親の子育て意識

なお、回答者もふだんの保育者も母親であるケースは、前節までの分析から、あまり重要でないかもしれないが、母親が回答者であるケースと同様の表を表18に掲載した。その傾向を述べるならば次のようになる。

「良かったこと」では、母親が回答しているケース同様の、「身近な人が喜んでくれた」と、「上の子に弟・妹ができた」「上の子に兄・姉の自覚が芽生えた」「兄弟姉妹どうしのふれあいがある」のきょうだいに関する項目、「子どもを通して自分の友人が増えた」「子育てを通して自分の友人が増えた」といった子育て経験の意味を評価する項目、「その他」に加えて、「子どもの成長に喜びを感じる」が第4回以降やや選択率が高くなっている。逆に、「子どもとのふれあいがある」「生活にはりあいができた」「毎日の生活にはりあいがある」という母親の生活にとってプラスであるとする設問項目で選択率が低い。特に、「毎日の生活にはりあいがある」(第2回からできた項目)の第2回から第4回で比率が低く、「兄弟姉妹どうしのふれあいがある」(第3回からできた項目)で、第4回を除いて比率が高くなっている。また、「子どもを通して自分の友人が増えた」は一貫して全体に対してかなり比率が高くなっている第1回、第2回のみが存在する「夫婦で楽しむ時間がない」で選ぶ比率が低くなっていることが上げられる。

「負担に思うこと」では、「配偶者が育児に参加してくれない」「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない」といった家庭内での育児に対する温度差への負担感、「子どもについてまわりの目や評価が気になる」(第3,5,6回)「子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない」といった育児にまつわる対人関係の負担感、「しつけのしかたがわからない」(第4,5,6回)「気持ちに余裕をもって子どもに接することができない」(第5,6回)といった子どもと向き合うことにまつわる負担感、「子どもが言うことを聞かない」(第4,5回)子どもの側にまつわる負担感も高くなっている。また、「仕事や家事が十分にできない」(第5,6回)「子どもを一時的に預けたいときに預け先がない」も高くなっている。「夫婦で楽し

む時間がない」(第1～第4回)「しつけのしかたが家族内で一致していない」(第3,5,6回)
「目が離せないので気が休まらない」(第5,6回)「子どもの成長の度合いが気になる」「子どもが病気がちである」(第1～4回)「子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない」などは、選択率が低くなっている。また、「子育てで出費がかさむ」は第3回までは全体より選択率が低く、第5回以上はむしろ高くなっている。

回答者が母親のケースと若干異なった点もあるこれらの傾向は、回答者もふだんの保育者も母親であるケースに、親族の支援や保育サービスを受けずに育児を行っている専業主婦層が多いことを反映しているのではないだろうか。

表 16 意識関連項目の回答傾向 (全ケース)

良かったと思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	47,015 100.0%	43,925 100.0%	42,812 100.0%	41,559 100.0%	39,817 100.0%	38,537 100.0%
良かったと思うことがある	46,669 99.3%	42,717 97.2%	42,392 99.0%	41,108 98.9%	39,428 99.0%	38,105 98.9%
身近な人が喜んでくれた	36,724 78.1%					
家族の結びつきが深まった		29,323 66.8%	24,183 56.5%	24,159 58.1%	22,388 56.2%	23,866 61.9%
子どもとのふれあいが楽しい		36,439 83.0%	30,672 71.6%	29,255 70.4%	26,982 67.8%	27,237 70.7%
生活にはりあいができた	25,557 54.4%					
毎日の生活にはりあいがある		21,413 48.7%	16,608 38.8%	17,642 42.5%	17,136 43.0%	19,330 50.2%
上の子に弟・妹ができた	21,668 46.1%					
上の子に、兄・姉の自覚がめばえた		18,391 41.9%				
兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい			22,398 52.3%	25,782 62.0%	25,731 64.6%	26,229 68.1%
子どもを通して自分の友人が増えた	12,285 26.1%	14,337 32.6%	13,833 32.3%	17,861 43.0%	19,103 48.0%	22,367 58.0%
子育てを通して自分の視野が広がった	20,639 43.9%	20,126 45.8%	16,110 37.6%	16,818 40.5%	16,039 40.3%	17,732 46.0%
家庭が明るくなった	37,193 79.1%					
子どものおかげで家庭が明るい			28,623 66.9%	29,142 70.1%	27,682 69.5%	28,879 74.9%
子どもの成長によるこびを感じる			34,968 81.7%	34,461 82.9%	32,482 81.6%	32,054 83.2%
その他	4,464 9.5%	2,248 5.1%	956 2.2%	939 2.3%	842 2.1%	806 2.1%
良かったと思うことは特にない	200 0.4%	295 0.7%	191 0.4%	206 0.5%	234 0.6%	152 0.4%
不詳	146 0.3%	913 2.1%	229 0.5%	245 0.6%	155 0.4%	280 0.7%

負担に思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	47,015 100.0%	43,925 100.0%	42,812 100.0%	41,559 100.0%	39,817 100.0%	38,537 100.0%
負担に思うことがある	37,357 79.5%	37,517 85.4%	36,837 86.0%	36,142 87.0%	32,790 82.4%	31,811 82.5%
子育てによる身体の疲れが大きい	18,573 39.5%	17,256 39.3%	13,633 31.8%	12,584 30.3%	9,482 23.8%	9,263 24.0%
子育てで出費がかさむ	16,324 34.7%	11,857 27.0%	11,085 25.9%	13,123 31.6%	13,504 33.9%	16,323 42.4%
自分の自由な時間が持てない	25,934 55.2%	27,977 63.7%	24,991 58.4%	21,947 52.8%	16,502 41.4%	14,509 37.6%
夫婦で楽しむ時間がない	11,448 24.3%	10,936 24.9%				
配偶者が育児に参加してくれない			2,672 6.2%	2,856 6.9%	2,580 6.5%	2,463 6.4%
しつけのしかたが家族内で一致していない			4,079 9.5%	4,962 11.9%	4,529 11.4%	4,436 11.5%
仕事が十分にできない	5,737 12.2%	7,160 16.3%				
仕事や家事が十分にできない			8,604 20.1%	8,352 20.1%	6,837 17.2%	6,299 16.3%
子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	2,708 5.8%	2,636 6.0%				
子どもについてまわりの目や評価が気になる			2,206 5.2%	3,445 8.3%	3,044 7.6%	3,287 8.5%
目が離せないので気が休まらない		14,993 34.1%	9,740 22.8%	6,301 15.2%	3,476 8.7%	2,542 6.6%
子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない			519 1.2%	663 1.6%	828 2.1%	992 2.6%
子どもを一時的に預けたいときにあずけ先がない			5,146 12.0%	4,629 11.1%	4,177 10.5%	4,075 10.6%
子どもが言うことを聞かない			9,350 21.8%	11,443 27.5%	9,180 23.1%	7,421 19.3%
子どもが病気がちである	1,648 3.5%	2,813 6.4%	1,804 4.2%	1,631 3.9%	1,768 4.4%	1,351 3.5%
子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない			1,508 3.5%	1,441 3.5%	1,474 3.7%	1,518 3.9%
子どもの成長の度合いが気になる			3,079 7.2%	3,173 7.6%	2,926 7.3%	2,994 7.8%
しつけのしかたがわからない			3,748 8.8%	3,037 7.3%	3,157 7.9%	2,315 6.0%
気持ちに余裕をもって子どもに接することができない				9,487 22.8%	10,428 26.2%	9,206 23.9%
子どもを好きになれない			135 0.3%	176 0.4%	192 0.5%	153 0.4%
子どもが保育所・幼稚園に行きたがらない				1,035 2.5%	941 2.4%	561 1.5%
その他	2,770 5.9%	1,725 3.9%	1,275 3.0%	1,415 3.4%	1,346 3.4%	1,320 3.4%
負担に思うことは特にない	9,364 19.9%	5,392 12.3%	5,630 13.2%	5,022 12.1%	6,160 15.5%	6,003 15.6%
不詳	294 0.6%	1,016 2.3%	345 0.8%	395 1.0%	867 2.2%	723 1.9%

表 17 意識関連項目の回答傾向（母親が回答したケース）

良かったと思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	43,211 100.0%	41,126 100.0%	39,852 100.0%	38,964 100.0%	37,119 100.0%	35,885 100.0%
良かったと思うことがある	42,915 99.3%	40,028 97.3%	39,474 99.1%	38,550 98.9%	36,763 99.0%	35,503 98.9%
身近な人が喜んでくれた	33,825 78.3%					
家族の結びつきが深まった		27,430 66.7%	22,488 56.4%	22,675 58.2%	20,806 56.1%	22,200 61.9%
子どもとのふれあいが楽しい		34,060 82.8%	28,324 71.1%	27,219 69.9%	24,881 67.0%	25,150 70.1%
生活にはりあいができた	23,064 53.4%					
毎日の生活にはりあいがある		19,707 47.9%	15,113 37.9%	16,272 41.8%	15,719 42.3%	17,766 49.5%
上の子に弟・妹ができた	20,040 46.4%					
上の子に、兄・姉の自覚がめばえた		17,316 42.1%				
兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい			21,190 53.2%	24,496 62.9%	24,280 65.4%	24,758 69.0%
子どもを通して自分の友人が増えた	11,622 26.9%	13,810 33.6%	13,370 33.5%	17,290 44.4%	18,443 49.7%	21,613 60.2%
子育てを通して自分の視野が広がった	19,026 44.0%	18,872 45.9%	15,036 37.7%	15,827 40.6%	14,987 40.4%	16,596 46.2%
家庭が明るくなった	34,185 79.1%					
子どものおかげで家庭が明るい			26,589 66.7%	27,245 69.9%	25,711 69.3%	26,812 74.7%
子どもの成長によるこびを感じる			32,545 81.7%	32,294 82.9%	30,243 81.5%	29,821 83.1%
その他	4,290 9.9%	2,180 5.3%	922 2.3%	908 2.3%	808 2.2%	769 2.1%
良かったと思うことは特にない	175 0.4%	282 0.7%	183 0.5%	194 0.5%	221.0 0.6%	141 0.4%
不詳	121 0.3%	816 2.0%	195 0.5%	220 0.6%	135 0.4%	241 0.7%

負担に思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	43,211 100.0%	41,126 100.0%	39,852 100.0%	38,964 100.0%	37,119 100.0%	35,885 100.0%
負担に思うことがある	34,313 79.4%	35,189 85.6%	34,382 86.3%	33,960 87.2%	30,662 82.6%	29,716 82.8%
子育てによる身体の疲れが大きい	16,918 39.2%	16,133 39.2%	12,730 31.9%	11,787 30.3%	8,889 23.9%	8,682 24.2%
子育てで出費がかさむ	14,820 34.3%	10,986 26.7%	10,243 25.7%	12,240 31.4%	12,636 34.0%	15,252 42.5%
自分の自由な時間が持てない	23,814 55.1%	26,346 64.1%	23,382 58.7%	20,587 52.8%	15,329 41.3%	13,460 37.5%
夫婦で楽しむ時間がない	10,010 23.2%	9,900 24.1%				
配偶者が育児に参加してくれない			2,623 6.6%	2,791 7.2%	2,519 6.8%	2,408 6.7%
しつけのしかたが家族内で一致していない			3,843 9.6%	4,692 12.0%	4,220 11.4%	4,133 11.5%
仕事が十分にできない	5,331 12.3%	6,809 16.6%				
仕事や家事が十分にできない			8,123 20.4%	7,930 20.4%	6,505 17.5%	5,987 16.7%
子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	2,546 5.9%	2,505 6.1%				
子どもについてまわりの目や評価が気になる			2,109 5.3%	3,346 8.6%	2,920 7.9%	3,147 8.8%
目が離せないので気が休まらない		13,832 33.6%	8,901 22.3%	5,763 14.8%	3,120 8.4%	2,270 6.3%
子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない			498 1.2%	638 1.6%	796 2.1%	953 2.7%
子どもを一時的に預けたいときにあずけ先がない			4,816 12.1%	4,361 11.2%	3,910 10.5%	3,812 10.6%
子どもが言うことを聞かない			8,725 21.9%	10,819 27.8%	8,575 23.1%	6,912 19.3%
子どもが病気がちである	1,501 3.5%	2,652 6.4%	1,653 4.1%	1,518 3.9%	1,654 4.5%	1,263 3.5%
子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない			1,386 3.5%	1,333 3.4%	1,356 3.7%	1,397 3.9%
子どもの成長の度合いが気になる			2,763 6.9%	2,844 7.3%	2,648 7.1%	2,681 7.5%
しつけのしかたがわからない			3,560 8.9%	2,909 7.5%	2,991 8.1%	2,195 6.1%
気持ちに余裕をもって子どもに接することができない				9,170 23.5%	10,053 27.1%	8,859 24.7%
子どもを好きになれない			127 0.3%	169 0.4%	186 0.5%	149 0.4%
こどもが保育所・幼稚園に行きたがらない				989 2.5%	896 2.4%	526 1.5%
その他	2,675 6.2%	1,673 4.1%	1,222 3.1%	1,361 3.5%	1,290 3.5%	1,263 3.5%
負担に思うことは特にない	8,654 20.0%	5,030 12.2%	5,174 13.0%	4,654 11.9%	5,696 15.3%	5,535 15.4%
不詳	244 0.6%	907 2.2%	296 0.7%	350 0.9%	761 2.1%	634 1.8%

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。
 ※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

表 18 意識関連項目の回答傾向（回答者＝保育者＝母親のケース）

良かったと思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	42,029 100.0%	39,309 100.0%	37,215 100.0%	35,931 100.0%	33,802 100.0%	32,793 100.0%
良かったと思うことがある	41750 99.3%	38283 97.4%	36872 99.1%	35566 99.0%	33507 99.1%	32466 99.0%
身近な人が喜んでくれた	33,002 78.5%					
家族の結びつきが深まった		26,299 66.9%	21,153 56.8%	21,104 58.7%	19,175 56.7%	20,522 62.6%
子どもとのふれあいが楽しい		32,603 82.9%	26,505 71.2%	25,231 70.2%	22,865 67.6%	23,163 70.6%
生活にはりあいができた	22,414 53.3%					
毎日の生活にはりあいがある		18,730 47.6%	13,946 37.5%	14,904 41.5%	14,330 42.4%	16,307 49.7%
上の子に弟・妹ができた	19,454 46.3%					
上の子に、兄・姉の自覚がめばえた		16,567 42.1%				
兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい			19,880 53.4%	22,715 63.2%	22,275 65.9%	22,774 69.4%
子どもを通して自分の友人が増えた	11,438 27.2%	13,442 34.2%	12,839 34.5%	16,417 45.7%	17,278 51.1%	20,266 61.8%
子育てを通して自分の視野が広がった	18,550 44.1%	18,100 46.0%	14,124 38.0%	14,760 41.1%	13,843 41.0%	15,362 46.8%
家庭が明るくなった	33,255 79.1%					
子どものおかげで家庭が明るい			24,820 66.7%	25,183 70.1%	23,520 69.6%	24,557 74.9%
子どもの成長によるこびを感じる			30,394 81.7%	29,859 83.1%	27,682 81.9%	27,399 83.6%
その他	4,195 10.0%	2,099 5.3%	859 2.3%	842 2.3%	746 2.2%	725 2.2%
良かったと思うことは特にない	168 0.4%	265 0.7%	169 0.5%	170 0.5%	175 0.5%	116 0.4%
不詳	111 0.3%	761 1.9%	174 0.5%	195 0.5%	120 0.4%	211 0.6%

負担に思うこと

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
合計	42,029 100.0%	39,309 100.0%	37,215 100.0%	35,931 100.0%	33,802 100.0%	32,793 100.0%
負担に思うことがある	33,455 79.6%	33,744 85.8%	32,196 86.5%	31,405 87.4%	28,024 82.9%	27,243 83.1%
子育てによる身体の疲れが大きい	16,565 39.4%	15,585 39.6%	12,066 32.4%	11,071 30.8%	8,309 24.6%	8,092 24.7%
子育てで出費がかさむ	14,369 34.2%	10,494 26.7%	9,473 25.5%	11,305 31.5%	11,613 34.4%	14,067 42.9%
自分の自由な時間が持てない	23,311 55.5%	25,381 64.6%	22,096 59.4%	19,146 53.3%	14,009 41.4%	12,333 37.6%
夫婦で楽しむ時間がない	9,813 23.3%	9,555 24.3%				
配偶者が育児に参加してくれない			2,445 6.6%	2,608 7.3%	2,320 6.9%	2,231 6.8%
しつけのしかたが家族内で一致していない			3,503 9.4%	4,281 11.9%	3,792 11.2%	3,727 11.4%
仕事が十分にできない	5,117 12.2%	6,430 16.4%				
仕事や家事が十分にできない			7,483 20.1%	7,237 20.1%	5,910 17.5%	5,420 16.5%
子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	2,497 5.9%	2,412 6.1%				
子どもについてまわりの目や評価が気になる			2,016 5.4%	3,173 8.8%	2,707 8.0%	2,940 9.0%
目が離せないのが気が休まらない		13,393 34.1%	8,485 22.8%	5,415 15.1%	2,901 8.6%	2,120 6.5%
子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない			470 1.3%	600 1.7%	746 2.2%	887 2.7%
子どもを一時的に預けたいときにあずけ先がない			4,669 12.5%	4,227 11.8%	3,727 11.0%	3,634 11.1%
子どもが言うことを聞かない			8,258 22.2%	10,049 28.0%	7,824 23.1%	6,302 19.2%
子どもが病気がちである	1,423 3.4%	2,431 6.2%	1,491 4.0%	1,361 3.8%	1,512 4.5%	1,170 3.6%
子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない			1,271 3.4%	1,218 3.4%	1,208 3.6%	1,267 3.9%
子どもの成長の度合いが気になる			2,613 7.0%	2,657 7.4%	2,437 7.2%	2,467 7.5%
しつけのしかたがわからない			3,318 8.9%	2,698 7.5%	2,692 8.0%	2,005 6.1%
気持ちに余裕をもって子どもに接することができない				8,433 23.5%	9,141 27.0%	8,063 24.6%
子どもを好きになれない			121 0.3%	160 0.4%	166 0.5%	134 0.4%
子どもが保育所・幼稚園に行きたがらない				891 2.5%	803 2.4%	482 1.5%
その他	2,609 6.2%	1,591 4.0%	1,158 3.1%	1,268 3.5%	1,177 3.5%	1,167 3.6%
負担に思うことは特にない	8,355 19.9%	4,728 12.0%	4,753 12.8%	4,213 11.7%	5,125 15.2%	4,995 15.2%
不詳	219 0.5%	837 2.1%	266 0.7%	313 0.9%	653 1.9%	555 1.7%

※ 当該ケースでないものとのクロス表において、残差が+1.97以上のものを太字、-1.97以下のものを下線とした。

※ 全体の傾向と1%以上差がついている項目に網掛けをした。

5 21世紀出生児縦断調査における対象児の特徴： 出生動向基本調査夫婦調査の出生歴に基づく出生児データとの比較

岩澤 美帆
金子 隆一
三田 房美

概要

21世紀出生児縦断調査は、2001年に生まれた子どもの成長を追うことによって、子育て環境の実態把握や子どもに影響を与える要因の特定に活用されている。分析の対象が特定の集団であるため、結果を解釈する際には、縦断調査の対象児が、過去に生まれた子どもや今後生まれる子どもに比べ、どのような特徴をもっているのかを十分把握しておく必要がある。そこで、第6回調査までのデータと比較可能なデータとして、横断調査である出生動向基本調査夫婦票における出生歴から作成した出生児データに着目し、縦断調査と比較可能な項目、あるいは子育て環境の変化をとらえるために重要な項目について、子どもの生まれ年別の変化を記述した。出生動向基本調査の夫婦票に基づく出生児データは、調査時点で両親が結婚生活を送っているケースに限られる。従って、厳密な比較を行うため、縦断調査の対象児も、調査時点で両親と同居している日本在住の子どもに限定した。縦断調査の対象児は、過去に生まれた子どもに比べて、第1子の割合が高い、婚前妊娠による出生が多い、親が再婚である割合が高い、望んだ妊娠による割合が高い、多胎児が多い、親の年齢が高齢化し分散が大きくなっている、親が高学歴化している、父母の就業にパートや派遣などが増えている、育児休業利用者が増えている、祖父母との近居が増えている、親のきょうだい数が減少し、親が「跡継ぎ」役割である割合が高い、といった特徴を持っていることがわかった。縦断調査から得られた結果を一般化し、他の年に生まれた出生児集団に当てはめる場合には、こうした構造的な違いに十分配慮する必要があることを指摘した。

1. はじめに

厚生労働省大臣官房統計情報部によって実施されている21世紀出生児縦断調査は、2001年1月と7月に生まれた、合わせて5万人弱の子どもの成長を経年的に追っている（厚生労働省大臣官房統計情報部 2008）。従来の横断調査では調べることのできなかつた、ある時点での要因がその後子どもにどのような影響を与えるのかといった縦断調査ならではの分析が可能となり、必要な施策の把握や施策の効果測定に利用されることが期待されている。このように、縦断調査はある特定の集団の時間的変化を観察することを目的としているが、対象となる集団が過去に生まれた世代や今後生まれてくる世代とどの程度共通要素を持っているのか、あるいはどのように異なるかといった集団の相対的な位置づけについては情報を与えない。従って、この調査から明らかになった結果を一般化するためには、一定の留保が必要になる。少なくとも、結果を解釈する際には、この調査における対象者